2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502A	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	熊崎・山本・横田・鈴木・服部・大津		基礎	1	必修	1通年

科目の概要

入学直後には、図書館の利用方法や就職支援及び学生支援など、キャンパスライフに係る部署・教室などを案内する。また、個人面談を実施し2年間の修学に向けたアドバイスを行う。学科の親睦を図ることを目的に１・２年生交流会や産学連携事業などを行う。様々な産学連携事業、食育教室、レシピコンテストの応募などを通じて、社会人基礎力、建学の精神、pisa型学力を獲得する。なお、学習内容の変更は、口頭もしくはgoogleクラスルームにて連絡する。
（特別演習は１・２年の指導教授・指導助手全員で担当する）

学修内容	到達目標
① キャンパスライフに慣れる。 ② 自分の将来を考え、就職先を考える。 ③ 地域食材や食育関連のコンテストへの応募を行う。 ④ 地域連携活動、食育教室に取り組む。 ⑤ 就職支援では、講義、演習等で、就職活動の成功に繋げる。 ⑥ 県外研修は通常授業の中では実施出来ない食品工場の見学や和菓子作り体験などを実施する。	① 食物栄養学科の仲間意識を高め、キャンパス内を把握できる。 ② 自己分析を行い、就職希望企業、希望フィールドを決定することができる。 ③ 食に関するコンテストに参加することで、地産食材や地域の問題に関心を持つとともに、仲間との協働作業をとおして、コミュニケーション力を養うことができる。 ④ 地域連携活動の企画・運営を遂行する中で、客観的な根拠に基づき、問題を解決しながら進めることができる。 ⑤ 講義、コスメ演習などで、自信をもって就職活動をすることができる。 ⑥ 食品工場の見学、和菓子作り体験をとおして、レポートを作成しまとめることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標を自ら設定し、進んで取り組み確実に行動できる。
	働きかけ力	
	実行力	自ら質問し、話し合いを進め目標に向かってやりぬくことができる。
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備ができる。
	計画力	
	創造力	地域連携活動を盛り上げるためのチラシ作成や研修に向けたしおりづくりなど、創造力を高めることができる。
チームで働く力	発信力	産学連携事業の企画・運営などにおいて、各グループで協力して最後まで遂行することができる。
	傾聴力	話し合いの中で、人の意見を聞くことができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

愛知学泉短期大学就職の手引き（本学就職指導委員会）、新入生へのメッセージ（本学編著）、キャンパスライフ（本学編著）
参考文献：図書館の書籍を利用する

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連： 栄養士学外実習指導　キャリアデザイン講座　無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。 グループワークが多いのでチームで働く力を養ってもらいたい。	グループ活動が多いので、欠席はしないこと。 自己分析を進めておくこと。 授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に取り組むこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		⑥		
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	0	①		⑥		
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	50	①	✓	⑥	✓	①　社会人基礎力、建学の精神について ②　産学連携について ③　県外研修の事後レポート ④　レシピコンテスト提出 ⑤　栄養士学外実習報告会レポート　など これらのレポート提出に際し、提出期限、用紙のサイズ、枚数などのルールを守ること。また、授業で学んだ知識を用いて課題解決に取り組んでいるのかを評価する。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①	✓	⑥	✓	レシピコンテストについて 県外研修について 食育教室 産学連携事業について　など
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤	✓			
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	✓	（主体性） 質問に自ら進んで解答できる。 （実行力） 自ら質問し、話し合いを進め、目標に向かって実行できる。 （計画力） グループ内での役割分担、時間配分を考え、期限内に完成させることができる。 （発信力、傾聴力） グループワークでの話し合いでは、人の意見を聞き、自分の意見をまとめて伝えるなど、積極的に行動できる。 （課題発見力、創造力） レポート課題などで、自分の考えをわかりやすく工夫してまとめることができる。 （規律性） 遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）は、グループワークに積極的に参加し、リーダーシップを発揮している。レポートにおいて社会人基礎力、四大精神、pisa型学力を理解し身についていることが明確にまとめられている。 A（優）は、グループワークに積極的に参加し、レポートにおいて社会人基礎力、四大精神、pisa型学力を理解し身についていることがおおむねまとめられている。	B（良）は、グループワークに参加し、レポートにおいて社会人基礎力、四大精神を理解し身についていることがまとめられている。 C（可）は、グループワークに参加しているが、やや積極性に欠けている。レポートは期限内に提出されているが、社会人基礎力、四大精神に関する内容が劣る。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	◆オリエンテーション キャンパス探訪 （熊崎・山本・横田）	演習 キャンパスや学生生活、学則など、質疑応答形式でフィードバックする。	学内の主要施設を把握し、必要に応じて利用・活用できる。	（復習）『キャンパスライフ』を熟読し、本学について理解する。 （予習）社会人基礎力の12の要素についてまとめる。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	◆PROGテスト ジェネリックスキル測定・育成ツールを用いて、社会人基礎力の獲得状況を知る。 （熊崎・山本・横田）	演習 ジェネリックスキルテストについて、質疑応答形式でフィードバックする。	社会人基礎力について説明することができる。	（復習）自己の社会人基礎力を向上させる方法をまとめる。 （予習）入学後の自分を振り返り、個人面談シートに記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	◆個人面談 入学後の自分自身を振り返る （熊崎、山本・横田）	演習 授業や友人関係など短大生活について、質疑応答形式でフィードバックする。	学修内容や友人関係など、現状を分かりやすく説明することができる。	（復習）自身の感情やメンタルの状況を振り返る。 （予習）『キャンパスライフ』に記載されている図書館の利用法を熟読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	◆図書館の利用 図書館を見学し、利用方法について学ぶ。 （熊崎）	演習 図書館の利用について、質疑応答形式でフィードバックする。 読書レポートの提出（レポート①）	図書館の利用方法を理解し、利用することができる。	（復習）図書館で本を借り、レポートにまとめる。 （予習）自身の社会人基礎力について考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	◆社会人基礎力について学ぶ ・ジェネリックスキル測定・育成ツール結果説明 ・現在の自己評価および今後の獲得に向けた目標、行動計画を考える。 （ゲスト講師・熊崎・山本・横田）	演習 ペアワーク 自身の社会人基礎力について、質疑応答形式でフィードバックする。	ジェネリックスキル測定・育成ツールの結果から、自分の強み、弱みを知り、自身の社会人基礎力の課題を見出すことができる。	（復習）自身の強みと弱みを再確認し、どのような要素を向上させていくのか考える。 （予習）ＳＤＧｓに関する書物や新聞記事などを読む。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	◆ＳＤＧｓ１ ＳＤＧｓの意義、企業の取り組みについて学ぶ。 （ゲスト講師・熊崎）	講義 企業のＳＤＧｓの取り組みについて、質疑応答形式でフィードバックする。 ゲスト講師の講義の感想（レポート②）	ＳＤＧｓについて理解し、ＳＤＧｓに取り組む意義を説明することができる。	（復習）他企業や他大学などのＳＤＧｓの取り組みを調べる。 （予習）自身が短大生活で取り組むことができるＳＤＧｓ活動をまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	◆ＳＤＧｓ２ 短大生活で取り組むことができるＳＤＧｓをグループで考え、実行するための準備をする。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク。 各グループが取り組む内容について、質疑応答形式でフィードバックする。	ＳＤＧｓの意義を理解し、適切な媒体や資料などを作成することができる。	（復習）ＳＤＧｓの17の目標についてまとめる。 （予習）自身が取り組むＳＤＧｓの目標について深くまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	◆ＳＤＧｓ３ 第7週に引き続き、ＳＤＧｓを実行するための準備をする。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク。 各グループが取り組む内容について、質疑応答形式でフィードバックする。	ＳＤＧｓの意義を理解し、適切な媒体や資料などを完成することができる。	（復習）自身のＳＤＧｓの取り組み計画をチェックする。 （予習）pisa型学力について調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC（可）の基準	予習・復習	時間（分）	能力名
9	◆pisa型学力の獲得に向けて pisa型学力について正しく理解する。問題解決能力を高めるための手法を考える。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク pisa型学力について、質疑応答形式でフィードバックする。	pisa型学力について説明することができる。	（復習）pisa型学力を獲得するために、自身が心がけることをまとめる。 （予習）食物栄養学科が取り組んできた産学連携事業についてHPなどで確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	◆産学連携事業１ 岡崎市の野菜の活用について （ゲスト講師・山本・熊崎）	講義 岡崎市の野菜栽培について、質疑応答形式でフィードバックする。 ゲスト講師の講義の感想（レポート③）	産学連携の意義について説明できる。	（復習）岡崎市で栽培されている野菜のレシピ考案 （予習）『おもいでぐさ』を熟読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	◆建学の精神を学ぶ 『おもいでぐさ』から「真心・努力・奉仕・感謝」について学ぶ。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク 本学の四大精神について、質疑応答形式でフィードバックする。	四大精神をどのような場面で発揮することができるのか、具体的に述べることができる。	（復習）自身の四大精神のレベルをチェックする。 （予習）自身の就職先について考え、就職活動を行うにあたっての質問を考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	◆就職ガイダンス JNET登録 （服部・熊崎）	演習 今後の就職活動に向けて、JNETを登録する。 就職活動について、質疑応答形式でフィードバックする。	JNETに登録でき、情報を確認することができる。	（復習）JNETを活用する。 （予習）応募可能なレシピコンテストを調べ、主旨を確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	◆レシピコンテストにチャレンジ１ 歯っぴーレシピコンテスト、カルローズ米レシピコンテスト、食物アレルギー対応食レシピコンテストなどに応募する。 （熊崎・山本）	演習 応募するレシピコンテストを決め、レシピを考える。 レシピ考案において、質疑応答形式でフィードバックする。	各レシピコンテストの主旨を理解し、オリジナルのレシピを考えることができる。	（復習）レシピを応募用紙に入力する。 （予習）レシピの試作に必要な食材をまとめ、用意する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	◆レシピコンテストにチャレンジ２ レシピコンテストに応募する料理を試作し、撮影する。 （熊崎・山本）	演習 レシピコンテストに応募する料理を試作する。 試作において、質疑応答形式でフィードバックする。 レシピの提出（レポート④）	レシピコンテストの主旨を理解し、イメージどおりの料理を仕上げることができる。	（復習）応募用紙を仕上げる。 （予習）栄養士学外実習をイメージし、質問を考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	◆栄養士学外実習報告会 ２年生栄養士学外実習の報告を聞き、学外実習に備える。 1.2年合同実施 （熊崎・山本・横田・服部・大津・鈴木）	演習 栄養士学外実習について２年生に質問する。 栄養士学外実習について、質疑応答形式でフィードバックする。 ２年生の報告についてのレポート提出（レポート⑤）	学外実習の意義を理解し、説明できる。	（復習）２年生の報告内容をまとめる。 （予習）見学や体験可能な食に関する施設（県外）を調べる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	◆食品工場見学 県外研修で他県の食文化と食環境を学ぶ。 （熊崎・山本・横田）	演習 食品工場見学と食の体験実習 食品工場や体験施設などのスタッフと質疑応答。 レポート提出（レポート⑥）	県外研修の意義と地域の食文化や食環境を説明できる。	（復習）研修レポートを作成する。 （予習）食育活動について調べ、自身が興味のある活動についてまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC（可）の基準	予習・復習	時間（分）	能力名
17	◆後期のオリエンテーション 学修ポートフォリオを作成する。 ◆食育教室開催に向けて１ 10月もしくは11月に開催する食育教室の教材や資料を作成する。 （熊崎・山本・横田）	演習 個人ワーク・グループワーク 教材や資料作成において、質疑応答形式でフィードバックする。	グループで考えた食育の目標に合致する教材や資料を考え、作成することができる。	（復習）学修ポートフォリオを完成させ、前期の学修状況を振り返る。 （予習）次回の教材・資料作成の内容を考え、必要なものを準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
18	◆食育教室開催に向けて２ 第17週に引き続き、食育教室の教材や資料を作成する。 （熊崎）	演習 グループワーク 教材や資料作成において、質疑応答形式でフィードバックする。	グループで考えた食育の目標に合致する教材や資料を作成し、80%完成できる。	（復習）教材作成において、不足する内容・モノを考える。 （予習）次回のやるべきことを明確にし、必要なモノを準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
19	◆食育教室開催に向けて３ 第18週に引き続き、食育教室の教材や資料を作成する。 （熊崎）	演習 グループワーク 教材や資料作成において、質疑応答形式でフィードバックする。	食育の目標に合致する教材や資料をほぼ完成させるとともに、教材・資料の効果的な活用について考えることができる。	（復習）教材・資料の効果的な活用について見直しをする。 （予習）自身の社会人基礎力の向上について振り返る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
20	◆学びの泉グランプリの学科内コンペ 学びの泉グランプリに向けてプレゼンテーションする。 1.2年合同実施 （熊崎・山本・横田・服部・大津・鈴木）	演習 学びの泉グランプリのプレゼンテーションを聞く。 学びの泉グランプリについて、質疑応答形式でフィードバックする。	社会人基礎力の向上度を評価することができる。	（復習）プレゼンテーションを聞き、評価・感想をまとめる。 （予習）自身の四大精神の獲得状況を振り返る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
21	◆四大精神の理解と自己分析 これまでの産学連携事業や授業の中で四大精神の発揮について考える。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク 四大精神の発揮について、質疑応答形式でフィードバックする。	『おもいでぐさ』から四大精神を理解し、自己分析することができる。	（復習）四大精神を発揮できているかを振り返り、できていない場合はどうしたらできるのか、できることをまとめる。 （予習）むらさきむぎの特性を調べ、まとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
22	◆産学連携事業２ むらさきむぎを使用した料理やおやつを考え、レシピを作成する。 （山本）	演習 レシピを考え、パソコンに入力する。 レシピ考案時に、質疑応答形式でフィードバックする。	むらさきむぎを使用したレシピを完成することができる。	（復習）レシピに料理の写真を貼付し、料理のポイントを入力して完成させる。 （予習）就職試験一般教養模擬問題（数学）を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
23	◆就職活動支援１ 就職試験一般教養模擬問題（数学）の解説 （横田）	演習 就職試験一般教養模擬問題（数学）について解説し、質疑応答形式でフィードバックする。	就職試験一般教養模擬問題（数学）で間違えた問題の解き方を理解することができる。	（復習）再度、就職試験一般教養模擬問題（数学）を解く。 （予習）実習施設先の事前課題（献立や食育教材）について考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	◆栄養士学外実習の事前課題に取り組む１ 実習施設先からの事前課題に各自で取り組む。 （熊崎・山本）	演習 献立作成、レシピ作成、食育媒体などに取り組む。 各課題について、質疑応答形式でフィードバックする。	各施設の課題を理解し、1／3程度すすめることができる。	（復習）より良い献立、媒体になるように改善点を考える。 （予習）次週のやるべきことを考え、準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC（可）の基準	予習・復習	時間（分）	能力名
25	◆栄養士学外実習の事前課題に取り組む２ 第24週に引き続き、実習施設先からの事前課題に各自で取り組む。 （熊崎・山本）	演習 献立作成、レシピ作成、食育媒体などに取り組む。 各課題について、質疑応答形式でフィードバックする。	各施設の課題を理解し、おおむね完成状態に仕上げることができる。	（復習）作成した課題の問題点を見出し、改善する。 （予習）次週のやるべきことを考え、準備をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	◆栄養士学外実習の事前課題に取り組む３ 第25週に引き続き、実習施設先からの事前課題に各自で取り組む。 （熊崎・山本）	演習 献立作成、レシピ作成、食育媒体などに取り組む。 各課題について、質疑応答形式でフィードバックする。	各施設の課題を完成することができる。	（復習）作成したものを最終チェックし、学外実習巡回担当教員に確認してもらう。 （予習）1年間のＳＤＧｓの取り組みについて整理する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	◆ＳＤＧｓの取り組みのまとめ ＳＤＧｓの取り組みを社会人基礎力、四大精神と関連づけてまとめ、プレゼンテーションする。 （熊崎・山本・横田）	演習 グループワーク まとめ方やプレゼンテーションの方法について、質疑応答形式でフィードバックする。	ＳＤＧｓに取り組むことが社会人基礎力の向や四大精神の発揮につながったことを確認することができる。	（復習）ＳＤＧｓの取り組みとpisa型学力との関係についてまとめる。 （予習）就職試験の一般教養（数学）の問題を調べて解く。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	◆就職活動支援２ 就職試験一般教養問題（数学）のを解き、解答解説をする。（23週とは異なる問題） （横田）	演習 就職試験の一般教養（数学）の問題の解き方について、質疑応答形式でフィードバックする。	これまで解けなかった数学の問題を解くことができる。	（復習）授業で解いた問題を、再度解き、マスターする。 （予習）『就職の手引き』の身だしなみについて熟読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	◆就職支援活動３ 就職活動における身だしなみ、リクルートスーツの着こなし方、メイク術 （ゲスト講師・熊崎）	講義・演習 就職活動における身だしなみについて講演していただき、メイク術について、メイクをしながら質疑応答形式ですすめる。	おしゃれとみだしなみの違いを理解し、使いわけができること。 リクルートスーツを美しく着用できること。	（復習）就職活動にふさわしいメイクを実践する。 （予習）自身の就職について考え、企業研究する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	◆就職活動報告会　ー先輩からのメッセージー 内定を獲得した２年生から就職活動の進め方、面接内容などの報告を聞き、今後の就職活動に活かす。 1.2年合同実施 （熊崎・山本・横田・服部・大津・鈴木）	演習 就職活動の話を聞き、２年生に質問する。 就職活動について、質疑応答形式でフィードバックする。	２年生から就職活動の進め方などを聞き、自身の就職活動をイメージし、活かすことができる	（復習）就職活動の流れを再確認し、疑問があれば就職課や就職委員の教員に相談する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502B	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	服部・大津・鈴木・横田・山本・熊崎		基礎	1	必修	2通年

科目の概要

自立した社会人として、一般的知識と技能、常識に裏付けられた考えを持ち、専門知識の修得に向け、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成及び建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力の修得を目指す。授業においては、特に、前半は就職活動対策と学外実習報告会での発表への取り組みを行い、エントリーシート等の作成方法、面接指導（個人・集団）等を実施する。後半は、産学連携、食品工場見学、栄養士実力認定試験対策講座を実施していく。地域の活性化の一助として新メニュー開発を行う。他の科目と異なり大学以外の場での活動も加わり、活動の幅が大きく広がる内容となるので、社会人基礎力向上、建学の精神、pisa型学力についても重視し、専門知識の修得と合わせて、授業を実施する。
この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身に付ける。
（特別演習については、１年・２年担当の教員・助手全員で担当する。）

学修内容	到達目標
① 栄養士実力認定試験対策講座を実施し、専門知識を再度学び、習得割合を増やすことを目的とする。 ② 就職活動対策として履歴書等で自身のスキルや人柄を適切　に表現できる書面の書き方と面接選考時の対応策を理解することを目的とする。 ③ 県外研修は、通常の授業では実施できない食品工場・食文　化博物館の見学や地域の食環境を理解することを目的とする。 ④ 栄養士学外実習の報告会をとおして、大量調理施設として　稼働している施設の給食運営、衛生管理等を理解することを目的とする。 ⑤ 産学連携に向け、地域の活性化の意義を理解することを目的とする。 ⑥ 栄養士として、科学的に判断する力を身に付けることを目標とする。	① 栄養士実力認定試験対策講座の意義を理解し、知識の再習得と得意科目、不得意科目を把握し、自己学習を行い、A判定の成績を得ることができる。 ② 人事担当者が履歴書等を確認する上で、自分の能力や人柄が的確に記述でき、面接時の受け答えをマスターし、採用に繋げることができる。 ③ 食品工場等の見学、和菓子作り等の体験をレポートにまとめると同時に説明ができる。 ④ 栄養士学外実習報告会における資料作成、プレゼンテーションを効果的に構成し、分かりやすい発表ができる。 ⑤ 産学連携事業をとおして、地域の産業や食文化を知り、特産品を活かした新メニューを開発することができる。 ⑥ 栄養士としての課題を把握し、科学的根拠に基づき課題を解決することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標に向かって指示が無くとも、進んで取り組みを行うよう努力することができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分で決めた目標に向かって、一度始めたことは最後までやり切ることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる
	計画力	レポートは決められた期日を遵守して作成し、計画どおり進まない時は、計画を見直し修正できる。
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確な文章で表現でき、発表の仕方を工夫して表現できる。
	傾聴力	グループワークでは、人の意見には「うなづき」「相づち」等で聞く姿勢ができ、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、円滑に授業が進行するようにルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：愛知学泉短期大学就職の手引き（本学就職指導委員会）
　　　　　新入生へのメッセージ（本学編著）
参考文献：図書館の書籍を活用する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との連携：栄養士学外実習指導　キャリアデザイン講座　無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。演習やグループワークが多いので、コミュニケーションがとれることと、積極性、リーダーシップを発揮するように心がけるようにしてほしい。	グループ活動が多いので、欠席をしないようにする。 授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応することと欠席による課題提出ができない場合は、別途レポート提出がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	50	① ✓ ⑥ ② ✓ ③ ④ ⑤	栄養士実力認定試験結果及び対策講座の結果及び履歴書の内容や就職面接時の対応を上手く実施することができるかと合わせて判定する。 ① 栄養士実力認定試験獲得点の1/2 ② 栄養士実力認定試験対策講座模試の結果の1/2 ③ 集団面接時の志望動機、自己ＰＲ、一般常識等の受け答えの技法 履歴書の内容、集団面接の受け答えが的確で、申し分ないと評価できる。15点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは良と評価できる。 10点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは不通と評価した。 5点
	平常評価	小テスト	0	① ⑥ ② ③ ④ ⑤	
		レポート	20	① ⑥ ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤	レポートは、4回実施する。（5点×4回） （集団面接演習、栄養士学外実習、県外研修、学びの泉グランプリ） 詳細内容については、授業の中で説明する。 提出期限は、開催日翌週の授業前までとする。
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	① ⑥ ② ③ ✓ ④ ⑤ ✓	栄養士学外実習報告内容（媒体作り）と発表（プレゼンテーション）及び新メニュー開発・普及度から評価する。 学外実習報告発表 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度が非常に高く、秀逸である。20点 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度は高く、工夫が見られた。 15点 作品・プレゼンテーション・新メニューは完成したが、もう一工夫がほしい。10点 作品・プレゼンテーション・新メニューが未完成であった。 5点
学修行動		社会人基礎力（学修態度）	10	① ✓ ⑥ ② ✓ ③ ✓ ④ ✓ ⑤ ✓	（主体性）特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。 （実行力）確実に決めた目標に向かって進めることができる。 （課題発見力）思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 （計画力）現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができること、さらに、決められた時間内に実施することができる。 （創造力）物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 （発信力）目標に向かって必要な情報を発信することができ、工夫して、効果的に対象者に伝達できる。 （傾聴力）対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 （規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポートを行う。
総合評価割合			100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
積極的にグループワークやその他の活動に取り組み、履歴書、エントリーシートの内容や面接技術が非常に優れ、学外実習報告会の発表内容も非常に優れ、さらに栄養士実力認定試験もＡ判定であり、受講態度、学修意欲が非常に優秀である。（①） 真摯な自己回顧により自分の行動特性や意識をまとめ、相手に理解できるように話すことができ、さらに、発表会の進行にも積極的に関わり、リーダーシップを発揮でき、栄養士実力認定試験もＡ判定である。（②） Ｓ（秀）＝①＋② Ａ（優）＝①または②	グループワークやその他活動に取り組み、履歴書、エントリーシートの内容や面接技術が優れ、学外実習報告会の発表内容に問題となることも無く、受講態度も真面目で、栄養士実力認定試験もＢ評価を得た。（①） 自分の行動特性をまとることができ、礼節も問題なく守れ、栄養士学外実習報告会の準備にも関わり、協調して実行したと判断した場合（②） Ｂ（良）＝①＋② Ｃ（可）＝①または②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション リメディアル教育 就職支援講座（進路カード作成、提出） （鈴木）	講義 リメディアル教育 試験の解説	進路について、論理的な文章構成で自分の考えを正しく伝えることができる。	(予習) 特別演習で行う内容を整理しておく。 (復習) 一般教養問題を解き、書く力、読む力をつける。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2	社会人基礎力について学ぶ （ＰＲＯＧテスト） ジェネリックスキル測定・育成ツールを用いて、社会人基礎力の獲得状況を知る。 （鈴木）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施、フィードバックする。 講義・演習	社会人基礎力について理解し、説明できる。	(予習) 社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。 (復習) 授業で得た知識を加え、社会人基礎力獲得についての自己評価をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	就職支援講座① 働くことの意義や企業選択について学ぶ。履歴書作成について学ぶ。 （鈴木）	先回授業のポインを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 講義・演習	働くことの意義や社会でのマナーやルールを学ぶ。 志望動機、自己ＰＲ等の正しい書き方を理解し、説明できる。。 求人票の見方や職業倫理を理解し、説明できる。	（予習） 自分の強み・弱み等を分析し、記述しておく。 ・求人票を閲覧しておく。 (復習) 就職スケジュールを立てる。履歴書を作成しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	個別面談 キャンパスライフ、学修成績、友人関係、就職等についての個人面接を行う （鈴木、服部、大津、横田） 大津）	教員と個別での話し合いや意見交換を実施する。	１年次の学修成果や課外活動、友人関係等を振り返り、自己の適性を理解し、就職の方向性について説明できる。	(予習) 就業希望職種、業態を決定しておく。 (復習) 志望動機、自己ＰＲ等を３つにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	社会人基礎力について学ぶ （ＰＲＯＧテスト結果の解説とデータの活用法を理解する。） 現在の自己評価および今後の獲得に向けた目標、行動計画を考える。 （ゲスト講師）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 講義	社会人基礎力について理解し、説明できる。	(予習) どのような社会人基礎力を獲得していきたいかノートにまとめておく。 (復習) 自身の社会人基礎力獲得に向けた取り組みについてレポートにまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	就職支援講座② 就職面接指導（委託給食） 面接の実技試験を実施する。 栄養士フィールド （鈴木、服部、大津、横田）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 面接実技	就職面接について理解し、志望動機、自己ＰＲ、やりたい業務が的確に説明できる。	（予習）履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 (復習) 志望動機、自己ＰＲ等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	就職支援講座③ 就職面接指導（委託給食・調理製造） 面接の実技試験を実施する。 （鈴木、服部、大津、横田）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 面接実技	就職面接について理解し、志望動機、自己ＰＲ、やりたい業務が的確に説明できる。	（予習）履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 (復習) 志望動機、自己ＰＲ等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	建学の精神を学ぶ おもいでぐさを熟読し、私の生い立ち、学園のあゆみの章から心に残ったことや感動したことを整理した上で、学生自身の生い立ち、現時点を振り返って「わたしのおもいでぐさ」を作成する。 面接の実技試験を実施する。 （鈴木、服部、大津、横田）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習（レポート）	おもいでぐさから真心、努力、奉仕、感謝について理解し、現時点で四大精神が発揮されていない状態とどう行動すれば発揮することができるポイントを説明できる。	（予習）おもいでぐさを熟読しておく。 (復習) 四大精神のレベルとチェックリストを理解、整理する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	学外実習報告演習① 学外実習報告に向け、実習内容、スケジュールから重要点を確認する。 （熊崎、服部）	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習の内容を分かり易くまとめ、説明できる。	（予習）プレゼンテーション資料をまとめて、班員に提示できるようにしておく。 （復習）グループ活動報告事項をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	学外実習報告演習② 学外実習報告に向け、発表資料をまとめる。 （熊崎、服部）	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習の内容を整理し、他班員にプレゼンテーションできる。	予習）見学したい食品会社、体験したい内容について案をまとめておく。 （復習）パワーポイント資料をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	学外実習報告演習③ 学外実習報告に向け、プレゼンテーション資料を作成する。 （熊崎、服部）	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習発表スライドと発表資料を整理し、説明できる。	（予習）見学したい食品会社、体験したい内容について具体案を提示できるようにしておく。 （復習）パワーポイント資料を再確認し、さらに分かり易く修正する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	県外研修 地域の食文化を調べる。 （鈴木、服部、大津）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習	県外研修の目的と意義及び地域の食文化等を理解し、研修の概要を説明できる。	（予習）自分の分担を理解し、計画どおり準備できるように内容を把握しておく。 （復習）決定した食品会社、体験内容について調べまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	就職支援講座④ 集団面接指導（保育園・医療事務） （鈴木、服部、大津、横田）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習	就職面接について理解し、説明できる。	（予習）履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 （復習）志望動機、自己ＰＲ等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	学外実習報告演習④ 学外実習報告会の資料と発表原稿を決定する。 （熊崎、服部）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習 レポート作成	就職面接について理解し、説明できる。	（予習）履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 （復習）志望動機、自己ＰＲ等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学外実習報告 栄養士学外実習報告会を実施し、2年生の体験・評価・考察等を1年生に伝え、次年度の参考にしてもらう。 1.2年合同実施 （鈴木、熊崎、服部、横田、山本、大津）	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習 レポート作成	学外実習の意義、課題を理解し、説明できる。	（予習）資料作成とプレゼンテーションの練習しておく。 （復習）プレゼンテーション資料を修正し、提出→レポート提出④	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	食品工場見学 県外研修で地域の食文化と食環境を学ぶ。 （見学の引率）	県外研修 食品工場見学と体験実習 （服部、大津）	県外研修の意義と地域の食文化や食環境が理解できること。	（予習）県外研修の意義と地域の食文化や食環境についてまとめておく。 （復習）研修レポートを作成すること。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
17	産学連携事業① 献立作成、栄養価計算を学修する。 (鈴木、大津)	講義 グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	産学連携事業の必要性を理解し、事業の概要を説明できる。	(予習) 昨年度の実施内容を参考に案を作成しておく。 (復習) 試作を実施し、課題を整理する	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
18	産学連携事業② 献立、栄養価計算書を修正する。 (鈴木、大津)	演習 グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	連携企業担当者に事業内容、工程表等を説明できる。	(予習) 修正した献立を確認しておく。 (復習) 決定した項目をまとめ、課題を洗い出ししておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
19	栄養士実力認定試験対策講座① ガイダンス、給食管理、食品衛生学 (鈴木)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	給食管理（材料、調理、保管、会計）や細菌性食中毒や異物混入等食品衛生学について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
20	栄養士実力認定試験対策講座② 臨床栄養学 (服部)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	糖尿病、高血圧等の食事療法について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
21	学びの泉グランプリ 学科コンペに向けての資料作成と演習 (鈴木、服部、大津)	グループワーク（鈴木） プレゼンテーションへの準備 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	学びの泉グランプリの意義・目的及びグループの発表内容概要が説明できる。	(予習) 作業の進捗状況を確認し、プレゼンテーションについて検討しておく。 (復習) グループの発表資料について、課題と改善点をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
22	学びの泉グランプリの学科審査会 (1・2年合同) (鈴木、服部、大津)	プレゼンテーションの実施と代表チームの発表 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	グループの取組経過及び内容、発表方法について振り返り、課題と修正内容が説明できる。	(予習) グループの発表方法について、検討しておく。 (復習) グループで発表した内容をまとめること。他の発表内容の要旨をまとめておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
23	栄養士実力認定試験対策講座③ 栄養学、生理学、生化学、解剖学 (横田)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	栄養学、生理学、生化学について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	栄養士実力認定試験対策講座④ 栄養学各論、調理学 (大津)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	ライフステージ栄養学、栄養指導論について理解し、説明ができる	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
25	栄養士実力認定試験対策講座⑤ 食品学総論、食品学各論、 （山本）	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	食品学総論、食品学各論、調理学について理解し、説明ができる。	（予習）該当科目の傾向と対策を整理しておく。 （復習）授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	栄養士実力認定試験⑥ 栄養教育、栄養カウンセリング （熊崎）	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	栄養教育、栄養カウンセリング等について理解ができる。	（予習）該当科目の傾向と対策を整理しておく。 （復習）授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	栄養士実力認定試験⑦ 公衆栄養学・総合演習 （鈴木）	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	わが国の健康課題や栄養課題が理解でき、公衆栄養活動のあり方が説明できる。さらに、専門科目を複合した総合問題について説明ができる。	（予習）該当科目の傾向と対策を整理しておく。 （復習）授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	学びの泉グランプリ （聴講の引率）	学びの泉グランプリでのプレゼンテーション実施及び聴講	建学の精神、pisa型学力、社会人基礎力の育成、活用に向け、どう対応することが望ましいか説明ができる。	（予習）該当科目の傾向と対策を整理しておく。 （復習）授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	就職活動状況報告会 （先輩からのメッセージ） 内定獲得学生が就職活動状況や面接状況を説明し、1年生の就職支援に活かす。 （服部） 1年、2年合同	グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	効果的な就職活動の発表方法について理解し、自身の就職活動について説明できる。	（予習）先輩や友人の活動を参考に自らの活動をまとめ、プレゼンテーション資料を作成しておく。 （復習）レポートにまとめておき、提出することができる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	教育の振り返りと３つの挑戦 生きる意志と生きる力と生きる歓びに満ち溢れた素晴らしい人生を送ることを確認する。 謝恩会 スケジュール、企画を検討する。 （鈴木）	講義・演習・グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	特別演習の意義を再確認し、建学の精神、社会人基礎力の育成、pisa型学力の修得について自己評価することができる。さらに、謝恩会の企画やスケジュールについて説明できる。	（復習）２年間の特別演習と自身の建学の精神レベル、社会人基礎力育成及び活用状況、pisa型学力の向上についてレポートを作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力